

## 4 東京湾における浚渫状況

### (1) 浚渫土量

表 13 (36 ページ) に各自治体の平成 23 年度に東京湾で行った浚渫に関する土量、場所、活用方法及び活用場所を示した。また、表 14 (37 ページ) に平成 2 年度以降の年間浚渫土量のデータ、表 15 (38 ページ) に各年度の活用方法及び活用場所を示した。

浚渫土量は東京湾全体で 1927.7 千 $m^3$ であった。区分別にはその他の浚渫が 1131.2 千 $m^3$ で最も多く、次いで維持浚渫が 403.1 千 $m^3$ 、航路泊地浚渫が 361.9 千 $m^3$ 、汚泥浚渫が 31.5 千 $m^3$ であった。

(注) 平成 22 年度以降の浚渫土量の集計については、国・自治体・民間の実施分を合算したものの(東京都については自治体実施分のみ)である。また、浚渫土の区分については、以下のとおりである。

【航路泊地浚渫】 航路及び泊地を新たに計画または水深を変更し浚渫を行うもの

【維持浚渫】 既定計画の水深を維持するために浚渫を行うもの

【汚泥浚渫】 汚泥を除くことを目的として浚渫を行うもの

【その他】 建設関係等に伴う浚渫を行うもの

なお、平成 21 年度以前のデータについては、浚渫土量の集計・区分の方法は自治体毎に異なる。

### (2) 浚渫場所

表 13 のとおり。

### (3) 浚渫土の活用方法及び活用場所

表 13 のとおり。

表13 平成23年度浚渫土量・浚渫場所・活用方法・活用場所（浚渫土量：千m<sup>3</sup>/年）

	区分	浚渫土量	浚渫場所	活用方法	活用場所
千葉県	航路泊地浚渫	121.5	千葉港、木更津港、上総湊港	埋戻用材	浦安深掘部他
	維持浚渫	24.9	千葉港、木更津港	埋戻用材	幕張沖深掘部、浦安深掘部他
	汚泥浚渫	0			
	その他	5.7	千葉港	陸上処分	陸上各地
	計	152.1			
※ 民間工事については、地区や処理方法から維持浚渫かその他（建設関係）の浚渫かを判断					
東京都	航路泊地浚渫	240.4	東京都江東区青海三丁目地先他	埋立用材	新海面処分場、千葉県幕張沖
	維持浚渫	179.6	東京都江戸川区臨海町六丁目地先他	埋立用材	新海面処分場
	汚泥浚渫	31.5	東京都江東区辰巳一丁目地先他	埋立用材	新海面処分場
	その他	974.2	東京都江東区青海三丁目地先他	埋立用材	新海面処分場、千葉県幕張沖
	計	1,425.7			
神奈川県	航路泊地浚渫	0			
	維持浚渫	0			
	汚泥浚渫	0			
	その他	0			
	計	0.0			
横浜市	航路泊地浚渫	0			
	維持浚渫	28.8	横浜市鶴見区末広町一丁目7番地先	埋立用材	南本牧ふ頭
		10.0	横浜市中区本牧ふ頭D3	埋立用材	南本牧ふ頭
		0.0	横浜市鶴見区安善町2丁目4番地先	埋立用材	南本牧ふ頭
		0.1	横浜市鶴見区大黒町43-15地先	埋立用材	南本牧ふ頭
		10.0	横浜市中区本牧ふ頭1番地1地先 (本牧ふ頭C突堤前面)	埋立用材	南本牧ふ頭
		7.0	横浜市中区本牧ふ頭1番16番地 (D-5号バース泊地)	埋立用材	南本牧ふ頭
		0.1	横浜市鶴見区安善町1丁目3番地地先	埋立用材	南本牧ふ頭
		0.0	横浜市神奈川区守屋町1-2-2	埋立用材	南本牧ふ頭
		61.6	鶴見川(-0.55k ~ -0.45k)	埋立用材	南本牧ふ頭
		4.8	横浜市鶴見区大黒町10-1	埋立用材	南本牧ふ頭
		15.0	横浜市中区南本牧地先(南本牧ふ頭外)	埋立用材	南本牧ふ頭
		1.1	横浜市鶴見区大黒町43-15地先	埋立用材	南本牧ふ頭
		43.1	鶴見川(6.8k~7.5k)	埋立用材	南本牧ふ頭
		0.6	横浜市金沢区柳町地先(二級河川侍従川)	埋立用材	南本牧ふ頭
		1.0	保土ヶ谷区岩間町1丁目1番地~西久保町10番地先	埋立用材	南本牧ふ頭
		1.5	横浜市金沢区洲崎町270-1地先	埋立用材	南本牧ふ頭
汚泥浚渫	0				
その他	75.6	横浜市中区南本牧地先(南本牧ふ頭)	埋立用材	南本牧ふ頭	
	3.6	横浜市中区南本牧地先(南本牧ふ頭)	埋立用材	南本牧ふ頭	
	24.0	横浜市中区南本牧地先(南本牧ふ頭)	埋立用材	南本牧ふ頭	
計	287.9				
川崎市	航路泊地浚渫	0			
	維持浚渫	13.9	扇島、東扇島	埋立用材	川崎市浮島指定処分地
	汚泥浚渫	0			
	その他	48.1	浮島町、千鳥町	埋立用材	川崎市浮島指定処分地
	計	62.0			

表14 年間浚渫土量(平成2年度～平成23年度)

区 分	平成2年度～平成23年度													合計	今までの主な場所											
	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度			15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度		
千葉県	航路泊地浚渫	0.0	171.0	326.0	341.0	447.0	293.0	55.8	70.1	49.2	32.4	55.0	71.5	6.3	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	121.5	2,101.9	千葉港、木更津港、上総湊港、金田漁港、牛込漁港、小櫃川河口、浦安深堀部
	維持浚渫	553.0	83.0	15.0	187.0	85.0	0.0	69.7	202.5	99.0	438.7	111.4	133.0	154.5	266.0	154.1	504.1	705.0	727.4	331.5	754.4		24.9	5,759.2	千葉港、木更津港、上総湊港、金田漁港、富津漁港、牛込漁港、保田漁港、大貫漁港、浜金谷港他、幕張沖深堀部、浦安深堀部	
	汚泥浚渫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	その他																						7.8	5.7	13.5	千葉港、木更津港
計	553.0	264.0	341.0	528.0	532.0	293.0	125.5	272.6	148.2	471.1	168.4	192.0	226.0	156.3	269.1	154.1	504.1	705.0	727.4	331.5	762.2	152.1	7,874.6			
東京都	航路泊地浚渫	156.0	570.0	938.0	1,064.0	275.0	39.0	191.0	468.0	947.0	1,234.0	1,265.7	720.0	860.0	1,086.0	645.0	626.7	181.9	1,022.6	1,603.2	94.0		240.4	14,954.0	第一航路、第二航路、第三航路、青海コンテナふ頭、15号地塊頭前、大井コンテナふ頭、大井広域資源、品川ふ頭、中央防波堤外側	
	維持浚渫	192.0	485.0	570.0	548.0	544.0	547.0	141.0	430.0	379.0	360.0	79.3	198.0	181.0	215.0	27.0	304.0	256.0	87.9	61.0	196.2	184.0	179.6	6,165.0	はら物ふ頭、青海コンテナふ頭、大井コンテナふ頭前、15号地木村ふ頭前、汐見、東雲北、砂町運河、品川ふ頭、晴海ふ頭前、京浜運河、10号ふ頭、葛西海浜公園水路、新砂水門、10号その2車側、若洲建設ふ頭前、15号地西側、竹芝ふ頭、有明ふ頭、日の出ふ頭	
	汚泥浚渫	164.0	83.0	104.0	93.0	61.0	35.0	27.0	34.0	12.0	10.0	19.7	23.5	14.6	28.0	33.7	8.3	18.9	56.7	32.3	69.4	41.0	31.5	1,000.6	芝浦運河、平和島運河、砂町運河、平久運河、新芝運河、浜離宮周辺、新芝北運河、天王洲運河、辰巳運河、東雲運河、天王洲南運河、高浜運河、勝島運河、新月島運河	
	その他																					423.2	974.2	1,397.4	新海面処分場	
計	512.0	1,138.0	1,612.0	1,705.0	880.0	621.0	359.0	932.0	1,338.0	1,604.0	1,364.7	941.5	1,055.6	1,329.0	787.2	957.3	326.5	1,115.9	1,868.8	742.2		1,425.7	23,517.0			
神奈川県	航路泊地浚渫	36.0	35.0	3.0	5.0	4.2	25.0	18.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	126.2		
	維持浚渫	0.0	0.0	0.0	0.0	150.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	192.3			
	汚泥浚渫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6		
	その他																					0.0	0.0	0.0		
計	36.0	35.0	3.0	5.0	154.2	25.0	18.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	281.1			
横浜市	航路泊地浚渫	0.0	355.0	362.0	253.0	350.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,546.6	本牧ふ頭(BC、D1～4)	
	維持浚渫	39.0	26.0	47.0	50.0	50.0	1,151.0	18.5	8.6	0.0	20.1	24.2	14.4	26.8	34.9	35.6	26.9	114.4	147.8	213.9	207.4	140.2	194.7	3,032.5	本牧新築材分号岸壁、帷子川、本牧ふ頭C5、6岸壁、出田町ふ頭西揚場、入江川第二派川、本牧ふ頭B・C岸堤、堀割川、大塚橋ふ頭、大黒ふ頭(T2～5)、大黒ふ頭(T2～7)、山手ふ頭、稲岸湾、鶴見川磯子区新杉田、南本牧ふ頭	
	汚泥浚渫	20.0	14.0	17.0	6.0	0.0	0.0	28.3	16.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	101.5		
	その他																					118.2	103.2	221.4	南本牧ふ頭	
計	59.0	395.0	426.0	309.0	851.0	1,151.0	46.8	24.8	0.0	20.1	24.2	14.4	26.8	34.9	35.6	26.9	114.4	147.8	213.9	207.4	485.0	287.9	4,902.0			
川崎市	航路泊地浚渫	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	51.0	2,564.0	561.0	561.0	109.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3,855.0	東扇島	
	維持浚渫	0.0	3.0	35.5	39.0	17.3	0.2	2.0	0.0	10.2	1.5	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	9.7	243.3	17.0	20.5		13.9	416.8	扇島、扇町、夜光2丁目、浮島町、千鳥町、東扇島、川崎市浮島指定処分地		
	汚泥浚渫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	138.2	28.4	138.9	0.0	23.6	0.0	43.0	0.0	0.0	140.0	151.5	48.1	711.7	浮島2期地区、東扇島、多摩川河口付近、川崎市浮島指定処分地	
計	9.0	3.0	35.5	39.0	17.3	51.2	2,566.0	561.0	561.0	119.2	139.7	32.1	138.9	0.0	23.6	0.0	43.0	9.7	243.3	157.0	172.0	62.0	4,983.5			
合計	1,169.0	1,835.0	2,417.5	2,586.0	2,434.5	2,141.2	3,115.3	1,793.5	2,047.2	2,214.4	1,695.0	1,180.0	1,447.3	1,520.2	1,115.6	1,138.3	1,563.1	1,189.0	2,300.5	2,564.7	2,163.2	1,927.7	41,568.2			

表15 浚渫土の活用方法及び活用場所の推移

区分	平成8年度	平成7年度	平成6年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度			
千葉県	活用方法 浚渫跡埋め戻し	同左	同左	同左	①埋戻し ②造成	①埋戻し ②造成	①埋戻し ②造成	①埋戻し ②造成	①埋戻し ②造成	①埋戻し ②造成	①埋戻し ②造成	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左		
	活用場所 浦安沖、茜浜沖	同左	同左	同左	①茜浜沖 ②海浜緑地	①茜浜沖 ②海浜緑地	①茜浜沖 ②海浜緑地	①茜浜沖 ②海浜緑地	①茜浜沖 ②海浜緑地	①茜浜沖 ②海浜緑地	①茜浜沖 ②海浜緑地	①茜浜沖 ②海浜緑地	①茜浜沖 ②海浜緑地	①茜浜沖 ②海浜緑地	①茜浜沖 ②海浜緑地	①茜浜沖 ②海浜緑地	①茜浜沖 ②海浜緑地	①茜浜沖 ②海浜緑地	①茜浜沖 ②海浜緑地	同左	
東京都	活用方法 ①埋立 ②浅場造成	同左	同左	同左	①埋立 ②浅場造成 ③埋戻し	①埋立 ②浅場造成 ③埋戻し	①埋立 ②浅場造成 ③埋戻し	①埋立 ②浅場造成 ③埋戻し	①埋立 ②浅場造成 ③埋戻し	①埋立 ②浅場造成 ③埋戻し	①埋立 ②浅場造成 ③埋戻し	同左	同左	埋立処分	埋立処分	同左	同左	同左	同左	埋立用材	
	活用場所	①中央防波堤外側その埋立 ②羽田空港前面海域	同左	同左	①中央防波堤外側その埋立 ②羽田空港前面海域	①中央防波堤外側その埋立 ②羽田空港前面海域	①中央防波堤外側その埋立 ②羽田空港前面海域	①中央防波堤外側その埋立 ②羽田空港前面海域	①中央防波堤外側その埋立 ②羽田空港前面海域	①中央防波堤外側その埋立 ②羽田空港前面海域	①中央防波堤外側その埋立 ②羽田空港前面海域	①中央防波堤外側その埋立 ②羽田空港前面海域	同左	同左	同左	①千葉県(検見川沖) ②新海面処分場	同左	同左	同左	同左	新海面処分場、千葉県幕張沖
神奈川県	活用方法 ①埋立用材 ②海上投入	埋立用材	埋立用材	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	養浜材(砂)として利用
	活用場所	①鴨居地区埋立 ②外洋	鴨居地区埋立	鴨居・久里浜地区埋立	鴨居・久里浜地区埋立	鴨居・久里浜地区埋立	鴨居・久里浜地区埋立	鴨居・久里浜地区埋立	鴨居・久里浜地区埋立	鴨居・久里浜地区埋立	鴨居・久里浜地区埋立	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	横須賀市長沢一丁目四番地先海浜
横浜市	活用方法 埋立用材	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左
	活用場所 南本牧頭埋立	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左
川崎市	活用方法 浚渫跡埋め戻し	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左
	活用場所 東扇島泊地整備地区	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	川崎市浮島指定処分地

## 5 底生生物調査結果

七都府市首脳会議環境問題対策委員会水質改善専門部会が平成11年に策定した「東京湾における底生生物等による底質評価法」に基づき、東京湾の底質環境の評価を行った。

なお、評価方法など詳細については、2000年全国公害研会誌 No. 2「東京湾における底生生物調査指針および底生生物等による底質評価方法」を参照されたい。

### (1) 評価方法

調査地点及び調査日毎に、①底生生物の出現種類数、②出現種類数に占める甲殻類の比率、③底質の強熱減量、④底生生物の優占種について、表16に示す方法でそれぞれ採点し、それらの合計点を求め、表17に示す評価区分により底質環境を評価する。

表16 東京湾における底質環境評価方法

①	底生生物の出現種類数	30種以上	20～30種	10～19種	10種未満	無生物				
	評点	4	3	2	1	0				
②	①に占める甲殻類の比率 <sup>※1</sup>	20%以上	10～20%未満	5～10%未満	5%未満	0%				
	評点	4	3	2	1	0				
③	底質の強熱減量	2未満	2～5未満	5～10未満	10～15未満	15以上				
	評点	4	3	2	1	0				
④	優占指標生物 <sup>※2</sup>	A		B	C	D				
		B、C以外の生物		<i>Lumbrineris longiforia</i> (ギボシツメ科)	<i>Paraprionospio sp. (typeA)</i> (スピオ科)	無生物				
				<i>Raeta rostralis</i> (チヨノハガイ)	<i>Theora lata</i> (シズカガイ)					
				<i>Prionospio pulchra</i> (スピオ科)	<i>Sigambra hanaokai</i> (ハナオカギゴカイ)					
				上位3種の優占種による評価			上位3種の優占種がB,C以外の生物	A, C, Dのどのランクにも分類されないもの	Cの生物が2種以上	無生物
				ランク			A	B	C	D
				評点			3	2	1	0

※ 1：全体の出現種数が4種以下の場合は、比率にかかわらず評点は1とする。

※ 2：全体の出現種数が2種以下の場合は、ランクCとする。

### (2) 調査地点

図17(41ページ)に各自治体の底生生物調査に関する調査地点(計34地点)を示した。

**表 17 底質環境評価区分**

合計点	底質環境評価区分	摘 要
14以上	環境保全度Ⅳ	環境が良好に保全されている。多様な底生生物が生息しており、底質は砂質で好氣的である。
10～13	環境保全度Ⅲ	環境はおおむね良好に保全されているが、夏期に底層水の溶存酸素が減少するなど、生息環境が一時的に悪化する場合もある。
6～9	環境保全度Ⅱ	底質の有機汚濁が進んでおり、貧酸素水域になる場合がある。底生生物は汚濁に耐える種が優先する。
3～5	環境保全度Ⅰ	一時的に無酸素水域になり、底質の多くは黒色のヘドロ状である。底生生物は汚濁に耐える種が中心で種数、個体数ともに少ない。
0～2	環境保全度Ⅰ	溶存酸素はほとんどなく、生物は生息していない。底質は黒色でヘドロ状である。

**(3) 評価結果**

(1) の評価方法を用いて、底生生物調査結果から底質環境の評価を行った結果を表 18 (42 ページ) 及び図 18 (43 ページ) に示した (図 18 の夏期とは概ね 7～9 月)。また平成 13 年度から平成 23 年度の底質環境評価区分を表 19 (44 ページ) 及び図 19 (45 ページ) に示した。

底質環境評価区分の環境保全度Ⅳを示した地点はなかった。

環境保全度Ⅲは、東京都の三枚洲 (5 月)、葛西人工渚 (5 月)、江戸川河口 (5 月)、No. 12 (両国橋) (5 月)、森ヶ崎の鼻 (5 月)、大井埠頭中央海浜公園 (5 月)、羽田沖浅場 (9 月)、中央防波堤外側浅場 (5 月)、多摩川河口干潟 (9 月)、豊洲北小学校前 (5 月)、砂町北運河 (5 月)、横浜市の磯子沖 (8 月、2 月)、富岡沖 (8 月) の 13 地点であった。一方、環境保全度Ⅰは、千葉県の新田川沿岸 (8 月、2 月)、湾中央 (8 月、2 月)、五井沖 (8 月、2 月)、東京都の旧東京灯標際 (8 月)、船の科学館前 (8 月)、三枚洲沖 (8 月)、多摩川河口沖 (8 月)、No. 12 (両国橋) (8 月)、芝浦アイランド前 (8 月)、横浜市の横浜港内 (8 月) の計 10 地点であった。

横浜市の磯子沖以外の調査地点は、いずれかの季節が環境保全度Ⅱ以下の海域であり、現在の東京湾の底質はあまり良好でないことが示された。なお、東京都の No. 12 (両国橋) については河川の地点であるため、図 17、18 から除外した。

**【注】 指標種の種名について**

	平成11年七都府市に定める種	最新の学名及び同一のものとして扱って良いもの	
ランクC	Parapriospio sp. (typeA)(スピオ科)	Parapriospio patiens (シノブハネエラスピオ)	
ランクC	Theora lata (シズクガイ)	Theora fragilis (シズクガイ)	
ランクC	Sigambra hanaokai (ハナオカカギゴカイ)	Sigambra phuketensis (クシカギゴカイ)	Sigambra tantaculata.
ランクB	Lumbrineris longifolia (ギボシイソメ科)	Scoletoma longifolia (カタマカリギボシイソメ)	Lumbrineris longifolia
ランクB	Raeta rostralis (チヨノハナガイ)	Raeta pulchellus (チヨノハナガイ)	Raetellops pulchellus (チヨノハナガイ)
ランクB	Prionospio pulchra (スピオ科)	Prionospio pulchra イトエラスピオ	

東京都 (20地点)

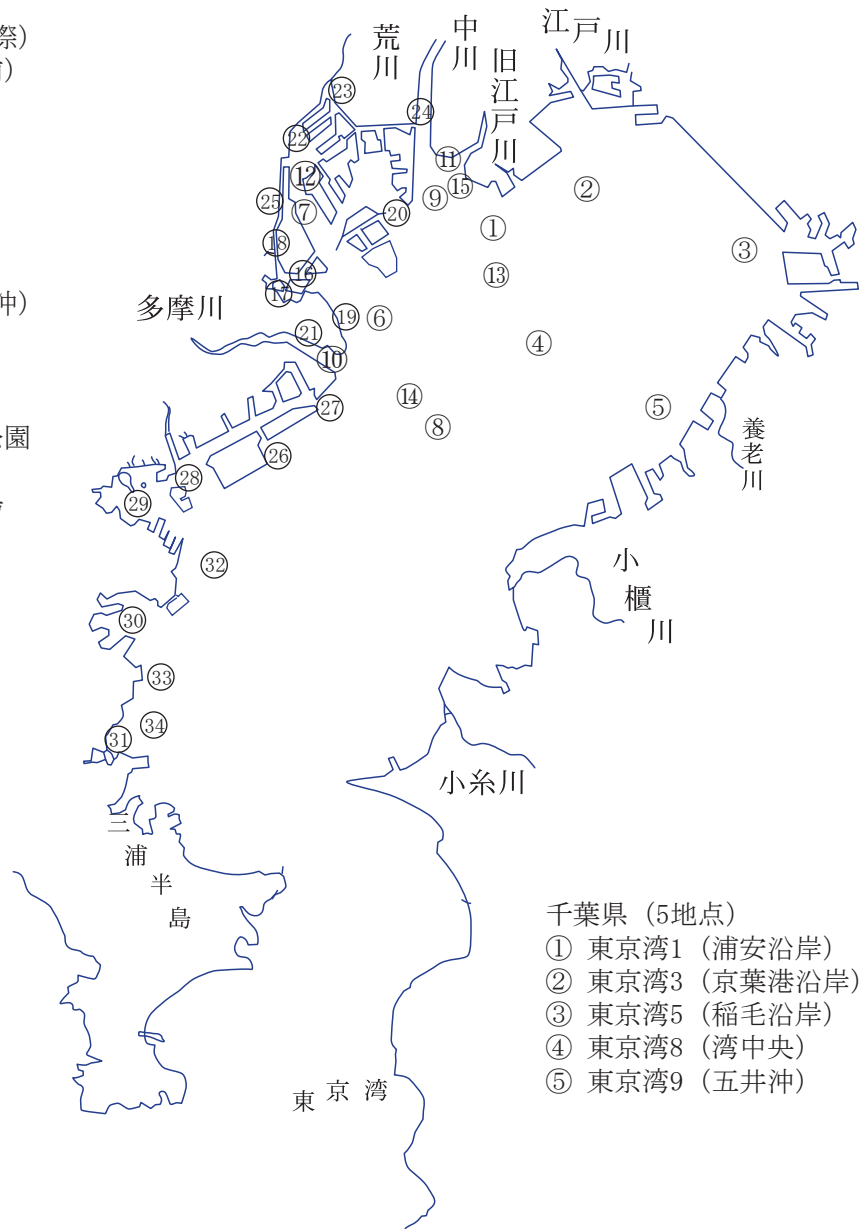
- ⑥ St. 25 (旧東京灯標際)
- ⑦ St. 5 (船の科学館前)
- ⑧ 広域26
- ⑨ 三枚洲
- ⑩ St. 31 (多摩川河口)
- ⑪ 葛西人工渚
- ⑫ お台場海浜公園
- ⑬ St. 22 (三枚洲沖)
- ⑭ St. 35 (多摩川河口沖)
- ⑮ St. 10 (江戸川河口)
- ⑯ 城南大橋
- ⑰ 森ヶ崎の鼻
- ⑱ 大井埠頭中央海浜公園
- ⑲ 羽田沖浅場
- ⑳ 中央防波堤外側浅場
- ㉑ 多摩川河口干潟
- ㉒ 芝浦アイランド前
- ㉓ 豊洲北小学校前
- ㉔ 砂町北運河
- ㉕ 有明北運河

川崎市 (2地点)

- ⑳ 東扇島防波堤西
- ㉗ 浮島沖

横浜市 (7地点)

- ㉘ 鶴見川河口先
- ㉙ 横浜港内
- ㉚ 磯子沖
- ㉛ 平潟湾内
- ㉜ 本牧沖
- ㉝ 富岡沖
- ㉞ 平潟湾沖



千葉県 (5地点)

- ① 東京湾1 (浦安沿岸)
- ② 東京湾3 (京葉港沿岸)
- ③ 東京湾5 (稲毛沿岸)
- ④ 東京湾8 (湾中央)
- ⑤ 東京湾9 (五井沖)

図17 海域の底生生物調査地点  
(全34地点)

表18 底生生物による評価結果

項目 自治体名	調査地点	調査年月日	底生生物 の総出現 種類数 (A)	評価	(A)に占め る甲殻類 の比率 (%)	評価	底質の 強熱減量 (%)	評価	優占指標 生物類型	ランク	評価	評価合計	環境評価 区分	
千葉県	東京湾1	①	H23.8.3	2	1	0	0	6.1	2	CA	C	1	4	I
		②	H24.2.6	2	1	0	0	6.3	2	CA	C	1	4	I
	東京湾3	①	H23.8.3	20	3	0	0	3.4	3	ACB	B	2	8	II
		②	H24.2.6	19	2	0	0	2.0	3	CBA	B	2	7	II
	東京湾5	①	H23.8.3	0	0	0	0	5.3	2	0	D	0	2	0
		②	H24.2.6	0	0	0	0	6.6	2	0	D	0	2	0
	東京湾8	①	H23.8.3	0	0	0	0	13.8	1	0	D	0	1	0
		②	H24.2.6	0	0	0	0	12.6	1	0	D	0	1	0
	東京湾9	①	H23.8.3	0	0	0	0	13.4	1	0	D	0	1	0
		②	H24.2.6	0	0	0	0	13.0	1	0	D	0	1	0
東京都	広域18 (St.25)	①	H23.5.17	3	1	0	0	11.5	1	AAB	B	2	4	I
		②	H23.8.2	2	1	0	0	10.7	1	AC	C	1	3	I
		③	H23.8.30	0	0	0	0	10.5	1	0	D	0	1	0
		④	H24.2.13	4	1	0	0	9.9	2	CCA	C	1	4	I
	St.5	①	H23.5.20	20	3	3	1	9.3	2	ACA	B	2	8	II
		②	H23.8.30	0	0	0	0	10.2	1	0	D	0	1	0
	広域26	①	H23.8.2	16	2	1	1	12.1	1	CCA	C	1	5	I
		②	H24.2.13	16	2	5	2	11.4	1	CAC	C	1	6	II
	三枚洲	①	H23.5.19	9	1	28	4	1.6	4	AAA	A	3	12	III
		②	H23.8.29	10	2	0	0	5.9	2	CAA	B	2	6	II
	St.31	①	H23.5.17	28	3	0	1	4.4	3	CAA	B	2	9	II
		②	H23.8.30	17	2	0	0	4.1	3	CAA	B	2	7	II
	葛西人工渚	①	H23.5.19	16	2	4	1	1.9	4	AAA	A	3	10	III
		②	H23.8.29	10	2	0	0	2.0	3	AAA	A	3	8	II
	お台場海浜公園	①	H23.5.20	3	1	0	0	0.7	4	AAA	A	3	8	II
		②	H23.8.31	16	2	0	0	0.6	4	AAA	A	3	9	II
	St.22	①	H23.5.17	11	2	1	1	12.2	1	BAC	B	2	6	II
		②	H23.8.30	0	0	0	0	12.3	1	0	D	0	1	0
	St.35	①	H23.5.17	10	2	0	0	12.5	1	ABC	B	2	5	I
		②	H23.8.30	0	0	0	0	12.7	1	0	D	0	1	0
	St.10	①	H23.5.20	64	4	6	2	8.6	2	AAA	A	3	11	III
		②	H23.8.30	13	2	0	0	6.6	2	CAA	B	2	6	II
	No.12	①	H23.5.20	13	2	62	4	9.5	2	AAA	A	3	11	III
		②	H23.8.31	0	0	0	0	12.9	1	0	D	0	1	0
	城南大橋	①	H23.5.18	15	2	0	1	2.0	3	AAA	A	3	9	II
		②	H23.9.1	18	2	1	1	2.2	3	AAA	A	3	9	II
	森ヶ崎の鼻	①	H23.5.18	23	3	0	1	2.1	3	AAA	A	3	10	III
		②	H23.9.1	14	2	5	2	2.3	3	CAA	B	2	9	II
	大井埠頭中央海浜公園	①	H23.5.18	23	3	2	1	2.1	3	AAA	A	3	10	III
		②	H23.9.1	11	2	0	0	1.7	4	AAA	A	3	9	II
	羽田沖棧橋	①	H23.5.18	7	1	1	1	1.0	4	AAA	A	3	9	II
		②	H23.9.1	18	2	0	1	0.9	4	AAA	A	3	10	III
	中央防波堤外側棧場	①	H23.5.20	44	4	46	4	13.6	1	AAA	A	3	12	III
		②	H23.8.29	12	2	0	0	12.6	1	AAA	A	3	6	II
	多摩川河口干潟	①	H23.5.18	11	2	0	1	2.5	3	AAA	A	3	9	II
		②	H23.9.1	10	2	7	2	2.3	3	AAA	A	3	10	III
	芝浦アイランド前	①	H23.5.19	1	1	100	1	15.4	0	A	C	1	3	I
		②	H23.8.31	0	0	0	0	16.5	0	0	D	0	0	0
	豊洲北小学校前	①	H23.5.19	30	4	8	2	8.0	2	AAA	A	3	11	III
		②	H23.8.29	4	1	0	0	6.1	2	AAC	B	2	5	I
砂町北運河	①	H23.5.19	18	2	20	4	4.2	3	AAA	A	3	12	III	
	②	H23.8.29	10	2	0	1	4.3	3	AAA	A	3	9	II	
有明北運河	①	H23.5.19	25	3	4	1	7.0	2	AAA	A	3	9	II	
	②	H23.8.29	12	2	0	1	6.8	2	AAA	A	3	8	II	
川崎市	東扇島防波堤西	①	H23.9.14	1	1	0	0	6.9	2	C	C	1	4	I
		②	H24.2.2	15	2	0	1	5.4	2	CAA	B	2	7	II
	浮島沖	①	H23.9.14	1	1	0	0	9.7	2	C	C	1	4	I
②		H24.2.2	7	1	0	0	9.7	2	AAA	A	3	6	II	
横浜市	鶴見川河口先	①	H23.8.30	11	2	0	0	9.6	2	CAC	B	2	6	II
		②	H24.2.6	14	2	0	1	8.5	2	CAC	B	2	7	II
	横浜港内	①	H23.8.30	0	0	0	0	13.3	1	0	D	0	1	0
		②	H24.2.6	9	1	0	0	11.0	1	CAA	B	2	4	I
	磯子沖	①	H23.8.30	43	4	6	2	3.3	3	AAA	A	3	12	III
		②	H24.2.6	23	3	6	2	4.4	3	AAA	A	3	11	III
	平潟湾内	①	H23.8.30	2	1	0	0	10.3	1	CA	C	1	3	I
		②	H24.2.6	11	2	8	2	8.5	2	AAA	A	3	9	II
	本牧沖	①	H23.8.30	1	1	0	0	12.8	1	C	C	1	3	I
		②	H24.2.6	1	1	0	0	10.5	1	A	C	1	3	I
	富岡沖	①	H23.8.30	75	4	42	4	5.4	2	AAA	A	3	13	III
		②	H24.2.6	27	3	3	1	6.9	2	AAA	A	3	9	II
平潟湾沖	①	H23.8.30	18	2	6	2	7.5	2	CAA	B	2	8	II	
	②	H24.2.6	16	2	3	1	4.5	3	AAC	B	2	8	II	



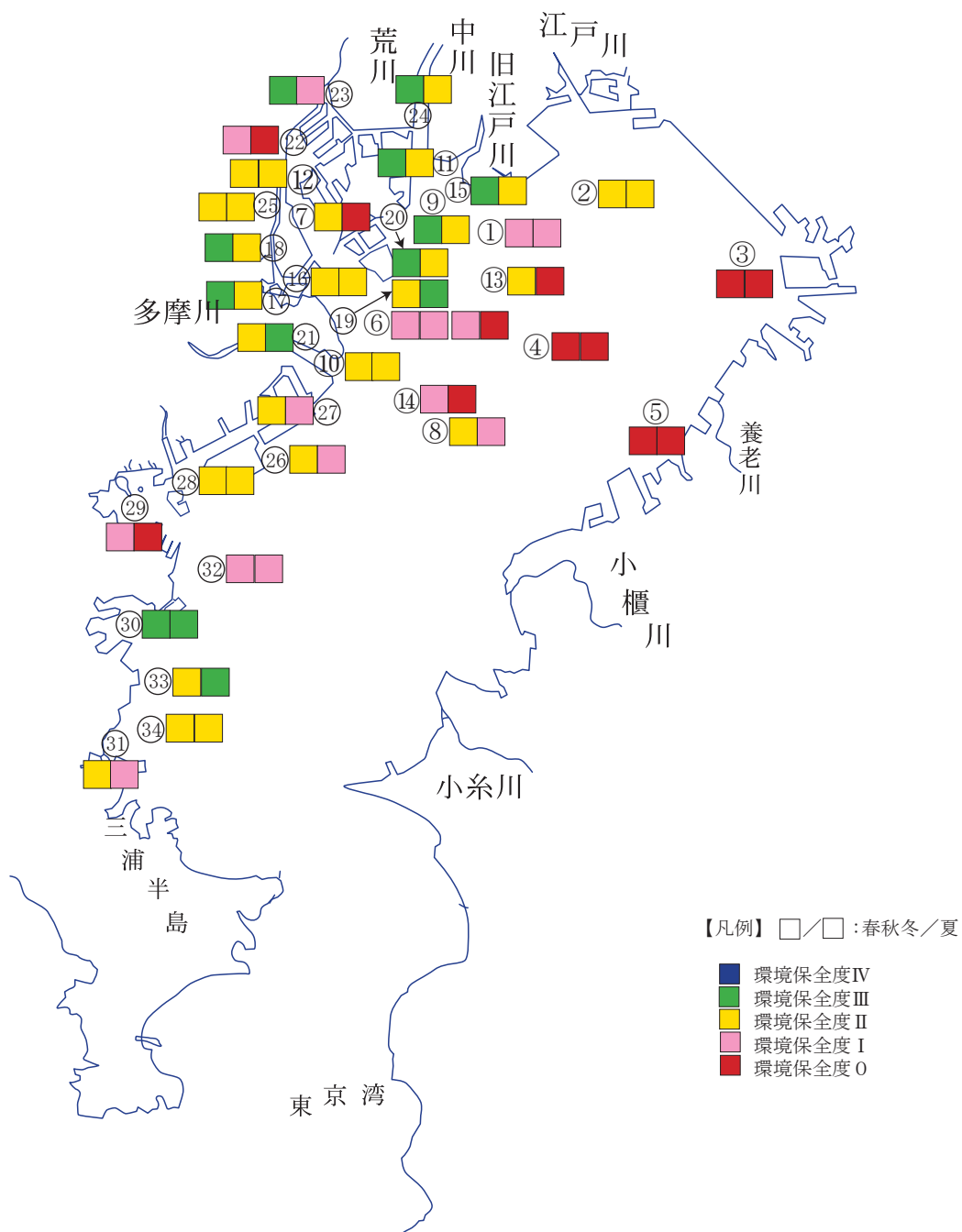


図18 底生生物による評価結果  
 (総地点数：34、春秋冬の結果/夏の結果)

表19 平成13年度から平成23年度の底質環境評価区分

自治体名	調査地点	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
千葉県	東京湾1	Ⅱ(8)	Ⅰ(8)	Ⅱ(8)	Ⅰ(8)	Ⅱ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅱ(8)	Ⅰ(8)	Ⅱ(8)	Ⅰ(8)	
		Ⅱ(2)	Ⅰ(2)	Ⅱ(2)	Ⅱ(2)	Ⅱ(2)	Ⅱ(2)	Ⅱ(2)	Ⅱ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)
	東京湾3	Ⅱ(8)	Ⅰ(8)	Ⅱ(8)	Ⅱ(8)	Ⅱ(8)	Ⅱ(8)	Ⅱ(8)	Ⅰ(8)	Ⅲ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅱ(8)
		Ⅲ(2)	Ⅱ(2)	Ⅱ(2)	Ⅱ(2)	Ⅱ(2)	Ⅱ(2)	Ⅲ(2)	Ⅲ(2)	Ⅱ(2)	Ⅱ(2)	Ⅱ(2)	Ⅱ(2)
	東京湾5	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅱ(8)	Ⅱ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)
		Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅱ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅱ(2)	Ⅱ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)
	東京湾8	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)
		Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)
	東京湾9	Ⅰ(0)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)
		Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(2)
東京都	広域18(St.25)	Ⅱ(4)	Ⅰ(5)	Ⅰ(4)	Ⅰ(4)	Ⅰ(8)	Ⅱ(4)	Ⅰ(8)	Ⅱ(5)	Ⅰ(8)	Ⅰ(4)	Ⅰ(5)	
		Ⅰ(9)	Ⅰ(9)	Ⅰ(9)	Ⅰ(9)	Ⅰ(2)	Ⅰ(8)	Ⅰ(2)	Ⅰ(8)	Ⅰ(2)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	
							Ⅰ(8)		Ⅰ(8)			Ⅰ(8)	
							Ⅱ(2)		Ⅰ(2)			Ⅰ(2)	
	St.5	Ⅱ(4)	Ⅱ(5)	Ⅱ(4)	Ⅱ(4)				Ⅰ(5)	Ⅱ(5)	Ⅰ(4)	Ⅱ(5)	
		Ⅰ(9)	Ⅰ(9)	Ⅰ(9)	Ⅰ(9)				Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	
	広域26					Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅱ(8)	Ⅰ(8)	Ⅱ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	
						Ⅱ(2)	Ⅲ(2)	Ⅱ(2)	Ⅱ(2)	Ⅱ(2)	Ⅱ(2)	Ⅱ(2)	
	三枚洲	Ⅱ(4)	Ⅱ(4)	Ⅲ(4)	Ⅲ(4)			Ⅲ(4)	Ⅱ(5)	Ⅰ(4)	Ⅱ(4)	Ⅲ(5)	
		Ⅰ(9)	Ⅰ(9)	Ⅰ(9)	Ⅱ(9)			Ⅰ(8)	Ⅱ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	Ⅱ(8)	
	St.31	Ⅲ(4)	Ⅲ(4)	Ⅲ(4)	Ⅱ(4)			Ⅱ(4)		Ⅲ(5)	Ⅲ(5)	Ⅲ(4)	Ⅱ(5)
		Ⅲ(9)	Ⅱ(9)	Ⅲ(9)	Ⅱ(9)			Ⅱ(8)		Ⅱ(8)	Ⅱ(8)	Ⅱ(8)	Ⅱ(8)
	葛西人工渚	Ⅲ(4)	Ⅲ(4)	Ⅱ(4)	Ⅲ(4)			Ⅱ(4)		Ⅲ(5)	Ⅲ(4)	Ⅱ(4)	Ⅲ(5)
		Ⅲ(9)	Ⅲ(9)	Ⅲ(9)	Ⅱ(9)			Ⅲ(8)		Ⅲ(8)	Ⅲ(8)	Ⅰ(8)	Ⅱ(8)
	お台場海浜公園	Ⅱ(4)	Ⅱ(4)	Ⅲ(4)	Ⅳ(4)					Ⅲ(5)	Ⅱ(4)	Ⅲ(4)	Ⅱ(5)
		Ⅱ(9)	Ⅱ(9)	Ⅱ(9)	Ⅳ(9)					Ⅱ(8)	Ⅲ(8)	Ⅲ(8)	Ⅱ(8)
	St.22	Ⅰ(4)	Ⅰ(4)	Ⅱ(4)	Ⅰ(4)			Ⅰ(4)		Ⅰ(5)		Ⅰ(4)	Ⅱ(5)
		Ⅰ(9)	Ⅰ(9)	Ⅰ(9)	Ⅰ(9)			Ⅰ(8)		Ⅰ(8)		Ⅰ(8)	Ⅰ(8)
	St.35	Ⅰ(4)	Ⅱ(4)	Ⅰ(4)	Ⅰ(4)			Ⅱ(4)		Ⅰ(5)		Ⅱ(4)	Ⅰ(5)
		Ⅰ(9)	Ⅰ(9)	Ⅰ(9)	Ⅰ(9)			Ⅰ(8)		Ⅰ(8)		Ⅰ(8)	Ⅰ(8)
	St.10	Ⅲ(4)	Ⅲ(4)	Ⅲ(4)	Ⅱ(4)							Ⅱ(4)	Ⅲ(5)
		Ⅰ(9)	Ⅰ(9)	Ⅱ(9)	Ⅲ(9)							Ⅲ(8)	Ⅱ(8)
	No.12	Ⅰ(4)	Ⅲ(4)	Ⅲ(4)	Ⅲ(4)							Ⅱ(4)	Ⅲ(5)
		Ⅰ(9)	Ⅰ(9)	Ⅱ(9)	Ⅱ(9)							Ⅰ(8)	Ⅰ(8)
	城南大橋	Ⅱ(4)	Ⅱ(4)	Ⅲ(4)	Ⅲ(4)					Ⅲ(5)		Ⅲ(5)	Ⅱ(5)
		Ⅲ(9)	Ⅱ(9)	Ⅲ(9)	Ⅱ(9)					Ⅲ(8)		Ⅱ(8)	Ⅱ(9)
	森ヶ崎の鼻	Ⅲ(4)	Ⅱ(4)	Ⅱ(4)	Ⅲ(4)			Ⅱ(4)		Ⅱ(5)		Ⅱ(5)	Ⅲ(5)
		Ⅲ(9)	Ⅱ(9)	Ⅲ(9)	Ⅲ(9)			Ⅲ(8)		Ⅱ(8)		Ⅱ(8)	Ⅱ(9)
なぎさの森干潟											Ⅱ(5)		
											Ⅱ(8)		
羽田沖浅場											Ⅱ(5)	Ⅱ(5)	
											Ⅱ(8)	Ⅲ(9)	
川崎市	京浜運河千鳥町	Ⅰ(9)			Ⅰ(8)			Ⅰ(9)			Ⅰ(9)		
		Ⅰ(2)			Ⅰ(2)			Ⅰ(2)			Ⅱ(2)		
	東扇島沖	Ⅰ(9)			Ⅰ(8)			Ⅰ(9)			Ⅰ(9)		
		Ⅱ(2)			Ⅰ(2)			Ⅰ(2)			Ⅰ(2)		
浮島沖		Ⅰ(9)			Ⅰ(9)			Ⅰ(9)				Ⅰ(9)	
		Ⅱ(2)			Ⅰ(2)			Ⅱ(2)				Ⅱ(2)	
東扇島防波堤西		Ⅱ(9)			Ⅱ(9)			Ⅰ(9)				Ⅰ(9)	
		Ⅱ(2)			Ⅱ(2)			Ⅱ(2)				Ⅱ(2)	
横浜市	鶴見川河口先								Ⅱ(8)	Ⅱ(8)	Ⅰ(8)	Ⅱ(8)	
									Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅲ(3)	Ⅱ(2)	
	横浜港内								Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(3)	Ⅰ(2)	
									Ⅲ(8)	Ⅲ(8)	Ⅱ(8)	Ⅲ(8)	
	磯子沖								Ⅲ(2)	Ⅱ(2)	Ⅲ(3)	Ⅲ(2)	
									Ⅰ(8)	Ⅱ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	
	平潟湾内								Ⅱ(2)	Ⅰ(2)	Ⅲ(3)	Ⅱ(2)	
									Ⅰ(8)	Ⅱ(8)	Ⅰ(8)	Ⅰ(8)	
本牧沖								Ⅰ(2)	Ⅰ(2)	Ⅰ(3)	Ⅰ(2)		
								Ⅲ(8)	Ⅱ(8)	Ⅲ(8)	Ⅲ(8)		
富岡沖								Ⅱ(2)	Ⅱ(2)	Ⅲ(3)	Ⅱ(2)		
								Ⅲ(8)	Ⅱ(8)	Ⅲ(8)	Ⅱ(8)		
平潟湾沖								Ⅱ(2)	Ⅰ(2)	Ⅲ(3)	Ⅱ(2)		

カッコ内の数字は測定月

図19 底質評価区分の経年推移

